

問1	ある都道府県の統計において、米の産出額が約194億円であるのに対し、野菜が約643億円、果実が約298億円と農業産出額が全体的に大きく、さらに漁業産出額も約551億円という非常に高い水準にある自治体として、最も適切なものはどれですか。（2022年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 山梨県	2. 新潟県	3. 大阪府	4. 静岡県
問2	江戸時代の文化において、井原西鶴が著した「浮世草子」が、それ以前の文学作品や後の時代の「読本（よみほん）」と異なっている点はどこにありますか。（2026年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 勧善懲悪や道徳的な教訓を重視し、歴史上の人物の活躍を壮大に描いた点。	2. 町人の欲望や金銭への執着など、人間のありのままの姿を写実的に描いた点。	3. 武士の忠義を主題とし、封建的な社会秩序を維持することを目的とした点。	4. 地方の農村で行われていた伝統的な行事や民話を、口承文学としてまとめた点
問3	日本が海外から輸入しているエネルギー資源について、2019年の統計資料において原油の輸入額が多い上位二か国の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）			
	1. オーストラリアとブラジル	2. サウジアラビアとアラブ首長国連邦	3. アメリカ合衆国とカナダ	4. ロシアとインドネシア
問4	8世紀の律令制のもとで、九州全域の統治を行うとともに、大陸との外交や国防を担う拠点として現在の福岡県に設置された行政機関を何といいますか。（2020年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 多賀城	2. 大宰府	3. 開拓使	4. 六波羅探題
問5	1944年の統計では農地の約半分が「小作地（地主から借りている土地）」でしたが、1949年には農地の圧倒的多数が「自作地（自分の土地）」へと変化しました。このような劇的な変化が起こった歴史的な背景について述べた文として、正しいものを選択してください。（2016年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 都市部の人口が農村へ流入したことで労働力が過剰になり、土地の所有権が細分化されたため。	2. 戦後のインフレーションにより、小作人が蓄えていた現金で地主から容易に土地を買い取ることができたため。	3. 農地改革により、政府が地主から買い取った土地を、小作人が極めて安い価格で取得できる仕組みが作られたため。	4. 地主が自主的に土地を解放し、小作人と協力して近代的な農業経営を始めたため。
問6	地方公共団体が実施する義務教育や道路建設といった特定の事業に対して、国がその経費の一部を負担するために、使い道を限定して交付する資金を何といいますか。（2024年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 国庫支出金	2. 地方譲与税	3. 地方債	4. 地方交付税交付金
問7	室町時代に近畿地方などの先進地域で見られた、農民が自律的に運営した村の組織について述べた文として正しいものはどれか。（2019年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 鎌倉時代に広まった新仏教において、信者たちが信仰を深めるために作った集まりである「講」。	2. 寄合を開いて村独自の掟を定め、年貢の納入を村全体で請け負うなどした「惣」。	3. 江戸時代に幕府が農民を統制し、年貢の納入などに連帯責任を負わせた「五人組」。	4. 公家や寺社に税を納める代わりに、商品の独占販売権を得た商工業者の団体である「座」。
問8	株式会社に出資する株主が負う「有限責任」について正しく説明しているものはどれですか。（2022年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 会社が倒産して多額の負債が残った場合でも、株主は出資した額を失うだけでよく、個人の資産を返済に充てる義務はない。	2. 会社が利益を上げられなかった場合、株主は過去に受け取った配当金をすべて会社に返還し、運営資金に充てる義務がある。	3. 会社が経営危機に陥った際、株主はその持株数に応じて、個人の財産を提供して会社の負債をすべて清算しなければならない。	4. 会社の倒産時に、株主は経営者と連帯して負債を返済する責任を負うが、その範囲はあらかじめ決められた一定額に制限される。
問9	一四九二年にスペイン王室の支援を受け、大西洋を横断してカリブ海の諸島に到達し、後の大航海時代に大きな影響を与えた航海者は誰ですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）			
	1. マゼラン	2. バスコ・ダ・ガマ	3. コロンブス	4. アメリゴ・ヴェスプッチ
問10	冬の時期に日本海側で多くの雪が降るメカニズムについて、その背景と原因を正しく説明しているものはどれですか。（2023年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 赤道付近から北上する暖かく湿った空気が、冬のシベリア高気圧とぶつかることで停滞前線が形成され、雪を降らせる。	2. 大陸から吹く冷たく乾燥した北西の季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、山脈にぶつかって上昇することで雪を降らせる。	3. 日本海を流れる寒流の対馬海流の影響で、シベリアから来る乾燥した風が冷やされ、平野部を中心に雪を降らせる。	4. 太平洋から吹く湿った南東の季節風が、奥羽山脈を越えて日本海側に流れ込む際に、急激に冷やされて雪を降らせる。
問11	秦の始皇帝が、国内でバラバラだった文字や貨幣、度量衡（単位）を一つに統一した歴史的な背景や目的として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。	2. 周辺諸国との大規模な朝貢貿易を開始するために、国際的な共通規格を作る必要があったため。	3. 地方の有力者に独自の経済権限を与えることで、各地域の反乱を抑えようとしたため。	4. 儒教の教えを全国に広めることで、民衆の道徳心を高めて犯罪を減らそうとしたため。
問12	2022年の世界の穀物生産統計において、中国、インド、バングラデシュ、インドネシアといったアジアの諸国が生産量の上位4か国を独占している作物はどれか、次の中から選びなさい。（2026年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 小麦	2. 大豆	3. 米	4. とうもろこし
問13	18世紀フランスの啓蒙思想家モンテスキューは、国家権力が一つの機関に集中することで国民の自由が脅かされることを防ごうと考えました。彼が著書『法の精神』の中で提唱した、権力を立法・行政・司法の三つの独立した機関に分け、互いに抑制と均衡を保たせる仕組みを何といいますか。（2021年 大阪府公立入試 類似）			
	1. 国民主権	2. 三権分立	3. 社会契約説	4. 抵抗権

答え合わせ・解説

問1	答え 4 静岡県	静岡県は、温暖な気候を利用した茶やみかん、温室野菜などの栽培が盛んで、農業産出額において高い数値を誇ります。これに加えて、駿河湾などの豊かな漁場や、焼津港といった全国有数の水揚げ量を誇る漁港を有しているため、漁業産出額も他県に比べて極めて大きいという特徴があります。
問2	答え 2 町人の欲望や金銭への執着など、人間のありのままの姿を写實的に描いた点。	井原西鶴の「浮世草子」は、町人の生活や感情をありのままに描くリアルな作風が特徴です。これに対して、後の化政文化期に曲亭馬琴らが確立した「読本」は、勧善懲悪（善を勧め悪を懲らしめる）の考えに基づき、歴史や伝説を題材にした物語性が強いものでした。西鶴は『日本永代蔵』などの作品を通じて、町人のたくましい経済活動を肯定的に描きました。
問3	答え 2 サウジアラビアとアラブ首長国連邦	日本はエネルギー資源の大部分を海外からの輸入に頼っており、特に原油については供給の安定性を確保するために特定の地域との結びつきが強くなっています。2019年の統計では、中東諸国であるサウジアラビアとアラブ首長国連邦が輸入先の上位を占めています。石炭や鉄鉱石の主な輸入先であるオーストラリアや、近年生産量が増えている北米諸国と混同しないことが重要です。
問4	答え 2 大宰府	九州を統括する特別な役所で、「遠の朝廷（とおのみかど）」とも呼ばれました。地理的に朝鮮半島や中国大陆に近いことから、外国使節の接待を行う外交の窓口としての機能や、防人（さきもり）などを配置して外敵に備える国防の役割を兼ね備えていたのが特徴です。
問5	答え 3 農地改革により、政府が地主から買い取った土地を、小作人が極めて安い価格で取得できる仕組みが作られたため。	戦後の農地改革では、不在地主（その土地に住んでいない地主）の全貸付地と、在村地主の制限を超える貸付地を政府が強制的に買い上げました。その後、小作人に非常に有利な条件で売り渡されたため、わずか数年のうちに小作地の割合が激減し、自作農が中心の社会へと塗り替えられました。これは「図の解説」にある統計上の変化の直接的な要因です。
問6	答え 1 国庫支出金	地方公共団体が特定の事務や事業を行う際に、国がその目的を達成するために用途を指定して提供する財源です。全国一律の行政サービスを維持したり、大規模な公共事業を推進したりするために交付されますが、使い道が限定されているため、地方自治の自主性が損なわれるという側面も指摘されます。
問7	答え 2 寄合を開いて村独自の掟を定め、年貢の納入を村全体で請け負うなどした「惣」。	室町時代の農村では、農民たちが自衛や灌漑用水の管理などのために団結を強め、「惣（惣村）」と呼ばれる自律的な組織を作り上げました。この組織では「寄合」という会議が開かれ、村のルールである「惣掟」の制定や、領主に対して年貢の納入を村単位で請け負う「百姓請」などが行われ、武士の支配に対抗する力を持つようになりました。
問8	答え 1 会社が倒産して多額の負債が残った場合でも、株主は出資した額を失うだけでよく、個人の資産を返済に充てる義務はない。	株式会社の仕組みにおいて、株主は自分が出資した金額の範囲内でのみ責任を負います。これを有限責任と呼び、会社が倒産して会社主義の資産で負債を返しきれない場合でも、株主が個人の私有財産（家や預金など）を持ち出してまで負債を肩代わりする必要はありません。これに対し、個人の全財産を投げ打ってでも負債を返さなければならない仕組みを無限責任と呼びます。
問9	答え 3 コロンブス	地球球体説に基づき、西回りでアジア（インド）へ到達することを目指しました。スペイン女王の援助を得て大西洋を横断しましたが、彼が到達したのはアジアではなくカリブ海の島々でした。この航海は、ヨーロッパ諸国によるアメリカ大陸進出のきっかけとなりました。
問10	答え 2 大陸から吹く冷たく乾燥した北西の季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、山脈にぶつかって上昇することで雪を降らせる。	冬になるとユーラシア大陸のシベリア高気圧から北西の季節風が吹き出します。この風は本来乾燥していますが、比較的暖かい日本海の上を渡る際、海面から蒸発した水蒸気を大量に含みます。この湿った空気が日本列島の中央にある山脈にぶつかって上昇し、雲雲が発達することで日本海側に多くの降雪をもたらします。山を越えた後の風は乾燥し、太平洋側に晴天をもたらす要因となります。
問11	答え 1 広大な領土を一つの国家として効率的に統治し、税の徴収や命令の伝達を円滑にするため。	戦国時代の諸国が並立していた状態から一つにまとまった秦では、各地で異なっていた基準を統一することが急務でした。度量衡や貨幣を統一することで経済活動を安定させ、文字を統一することで皇帝の命令を正確に全国へ行き渡らせることが可能になり、中央集権的な支配を確立する基盤となりました。
問12	答え 3 米	米は、高温多湿な気候に適しており、モンスーン（季節風）の影響を受けるアジア地域で集中的に生産されています。2022年の統計でも、上位4か国をすべてアジアの国々が占めているのが大きな特徴です。これに対し、小麦やとうもろこしはアジア以外の国々も上位にランクインしています。
問13	答え 2 三権分立	権力が特定の個人や機関に集中すると濫用される恐れがあるため、モンテスキューは権力を分散させる必要性を説きました。この三権分立の考え方は、アメリカ合衆国憲法や日本国憲法など、現代の民主主義国家の多くで政治制度の基本原則として採用されています。